

しとしと雨は 中止しては

降るとは見えし 春の雨

なりたううか

音はほもしるい

トア をみけるると水に子りが大きくなって

いる 雨足は 目をこらしても 見えな

気とあつて 衣ひたひ トアをみけると

水にまりが フリた池にたつてりる

今朝から うさうささむい

エアゴと 何段房がフグいてい

今日は何月と カレニ夕をい

五月廿日 こんな季節だつたが石

五月晴れ というのがあ

言葉は午石の

かしくく にぬれに 空飛保が来

配遊方の人の帽子から 水が落ちて

雨の甲すすやせぬ

い川天大文夫でい と差しあ

まおれてい

二んち日ほ おれの

かあはりすか

しんがひ

定規使の人を見送って

平尾商店を子々ううとやる

おれといつうきくあかあひ

殺探食品もおれしてつてい

明日もしとしと雨が

カラ以とはれると

気分も打決

えあか去るはず

2024  
5/13